

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和5年6月15日

川崎市長 殿



提出者

住所 神奈川県川崎市川崎区鋼管通1-2-1
 氏名 医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院
 理事長 別所 隆
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 044-333-5591

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院	自主管理番号 (3511)
事業場の所在地	神奈川県川崎市川崎区鋼管通1-2-1	TEL(連絡先): 044-333-5591
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日(1年間)	

当該事業場に関する事項

① 事業の種類	P-医療、福祉 (具体的には) 医療業		
② 事業の規模 ※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	製造業	製造品出荷額	百万円
	建設業	エリア内元請完成工事高	百万円
	医療機関	病床数	395 床
	その他の業種	売上高	百万円
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)		
③ 従業員数			
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程 ※ 特別管理産業廃棄物の種類ごとに記入	① 外来や病棟などでの医療行為(感染性廃棄物発生) ② 外来やナースステーション等、関係者以外の方が触れない場所で一時保管(できるだけ短く) ③ 感染性容器密閉後鍵の掛かる保管庫で保管 ④ 収集運搬業者経由にて中間処理場へ搬入後、焼却により中間処理。 ⑤ 最終処分は、熔融スラグやアークサントなどの路盤改良材として利用、または管理型埋立。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度(令和4年度)実績】			
	②+⑧ 自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)			
特になし				
② 計画	【(令和5年度)目標】			
	②+⑧ 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量		t	* 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)			
特になし				

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度(令和4年度)実績】			
	⑤ 自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。
(これまでに実施した取組)				
特になし				
② 計画	【(令和5年度)目標】			
	⑤ 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量		t	* 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量		t	* 種類ごとの本年度自ら中間処理により減量する量は、別紙のとおり。
(今後実施する予定の取組)				
特になし				

【(令和5年度)目標】			
② 計画	⑩ 全処理委託量	308.33 t	* 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	224.50 t	
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	t	
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	29.42 t	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	191.30 t	
(今後実施する予定の取組)			
中間処理は感染性廃棄物のため、焼却処理をする都合、再利用が出来ませんが、焼却灰を溶融しスラグ化(路盤材)や、焼成により人工砂(洪水防止路盤材)として、できるだけリサイクル推進を心掛ける。医療廃棄物容器も再生品を使用する計画もあり、環境負荷の低減を心掛ける。また、さらに発電などの熱回収利用の出来る処理業者へ委託量を可能範囲で推奨をする。			
【前年度(令和4年度)実績】			
特別管理産業廃棄物排出量 (ホリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		324.56 t	
電子情報処理組織の使用に関する事項(電子Manifestの使用に関する事項)	(今後実施する予定の取組等)		
	すでに実施しているため今後も継続していく		
※ 事務処理欄			

特別管理産業廃棄物処理計画書

4-1	法定 ○	自主
-----	---------	----

別紙一括表

事業場名称: 医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院

(単位:トン)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	合計
	特管廃油	特管廃酸 (pH2以下)	特管廃アルカリ (pH12.5以上)	感染性 廃棄物	廃PCB等	PCB汚染物	PCB処理物	指定 下水汚泥	有害鉱さい	廃石綿等	有害ばいじ ん	有害燃え殻	有害廃油	有害汚泥	有害廃酸	有害 廃アルカリ	廃水銀等	
① 排出量				324.55										0.01				324.56
②+⑧ 自ら再生利用を行った量				0										0				0
⑤ 自ら熱回収を行った量				0										0				0
⑦ 自ら中間処理により減量した量				0										0				0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量				0										0				0
⑩ 全処理委託量				324.55										0.01				324.56
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量				236.31										0.01				236.32
⑫ 再生利用業者への処理委託量				0										0				0
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量				30.97										0				30.97
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				201.36										0.01				201.37
① 当該事業場における排出量				308.32										0.01				308.33
※1 自社の他事業場からの搬入量																		
② 自ら直接再生利用する量																		
③ 自ら直接埋立処分する量																		
④ 自ら中間処理する量																		
⑤ ④のうち熱回収を行う量																		
※2 自社の他事業場での処理量																		
⑥ 自ら中間処理後の残さ量																		
⑦ 自ら中間処理により減量する量																		
⑧ 自ら中間処理後に再生利用する量																		
⑨ 自ら中間処理後に自ら埋立処分又は海洋投入処分する量																		
※3 自ら中間処理後に自社の他事業場での処理量																		
b 自ら中間処理後の処理委託量																		
b-1 中間処理委託量																		
再生利用前委託量																		
最終処分前委託量																		
下水等放流前委託量																		
b-2 最終処分委託量																		
B 直接処理委託量				308.32										0.01				308.33
B-1 中間処理委託量				308.32										0.01				308.33
再生利用前委託量																		
最終処分前委託量				308.32										0.01				308.33
下水等放流前委託量																		
B-2 最終処分委託量																		
⑩ 直接及び自ら中間処理後の処理委託量				308.32										0.01				308.33
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量				224.49										0.01				224.50
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量																		
⑬ ⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量				29.42														29.42
⑭ ⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				191.29										0.01				191.30

特別管理産業廃棄物処理計画書

4-2	法定 ○	自主
-----	---------	----

別紙処理フロー

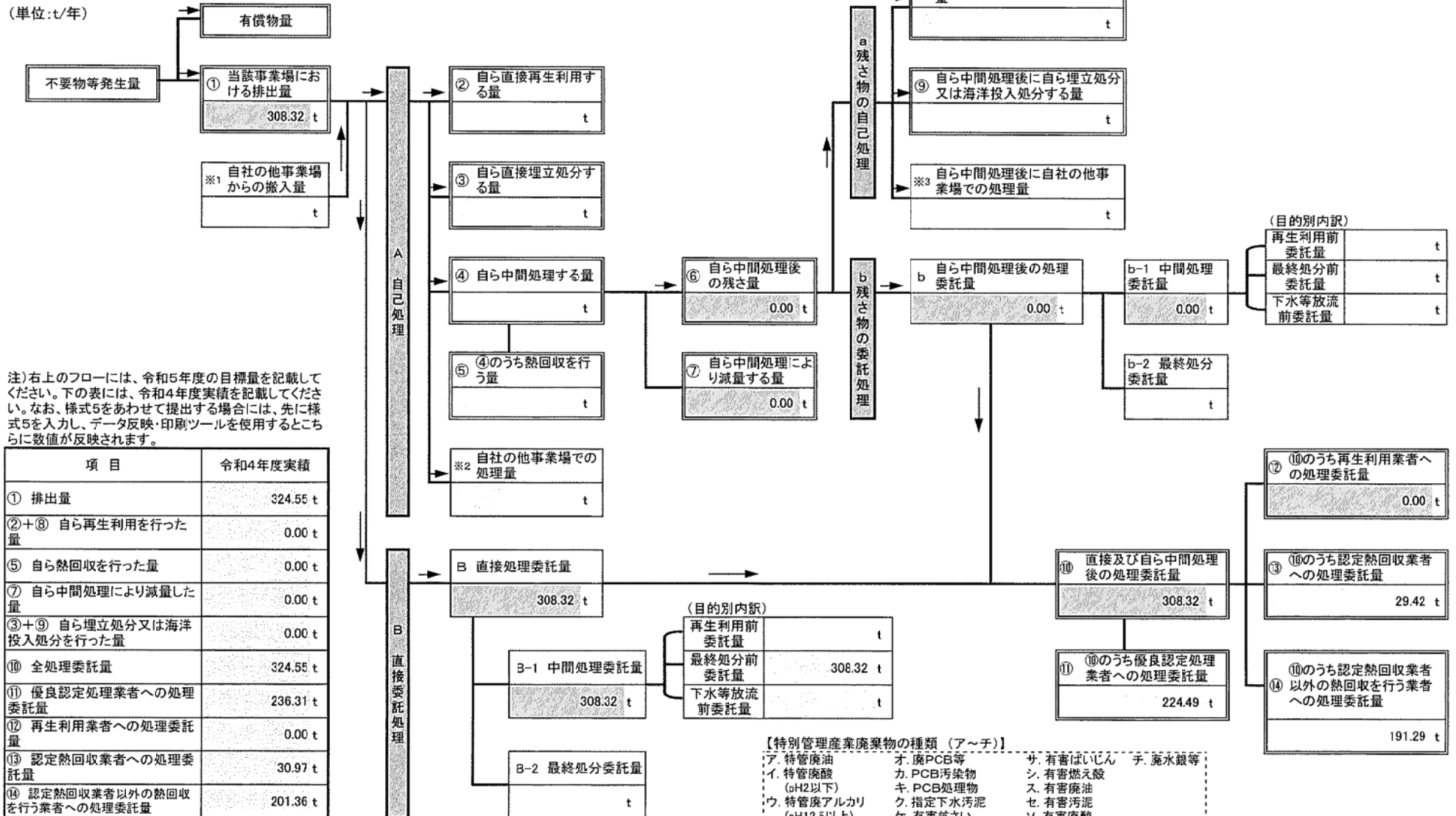
事業場名称 : 医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院

令和5年度発生する特別管理産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した特別管理産業廃棄物の種類	エ. 感染性廃棄物
----------------------	-----------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式5をあわせて提出する場合には、先に様式5を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	324.55 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩ 全処理委託量	324.55 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	236.31 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	30.97 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	201.36 t

【特別管理産業廃棄物の種類 (ア~チ)】

ア. 特管廃油	オ. 廃PCB等	サ. 有害ばいじん	チ. 廃水銀等
イ. 特管廃酸 (pH2以下)	カ. PCB汚染物	シ. 有害燃え殻	
ウ. 特管廃アルカリ (pH12.5以上)	キ. PCB処理物	ス. 有害廃油	
エ. 感染性廃棄物	ク. 指定下水汚泥	セ. 有害汚泥	
	ケ. 有害鉱さい	ソ. 有害廃酸	
	コ. 廃石綿等	タ. 有害廃アルカリ	

特別管理産業廃棄物処理計画書

4-2	法定	自主
	○	

別紙処理フロー

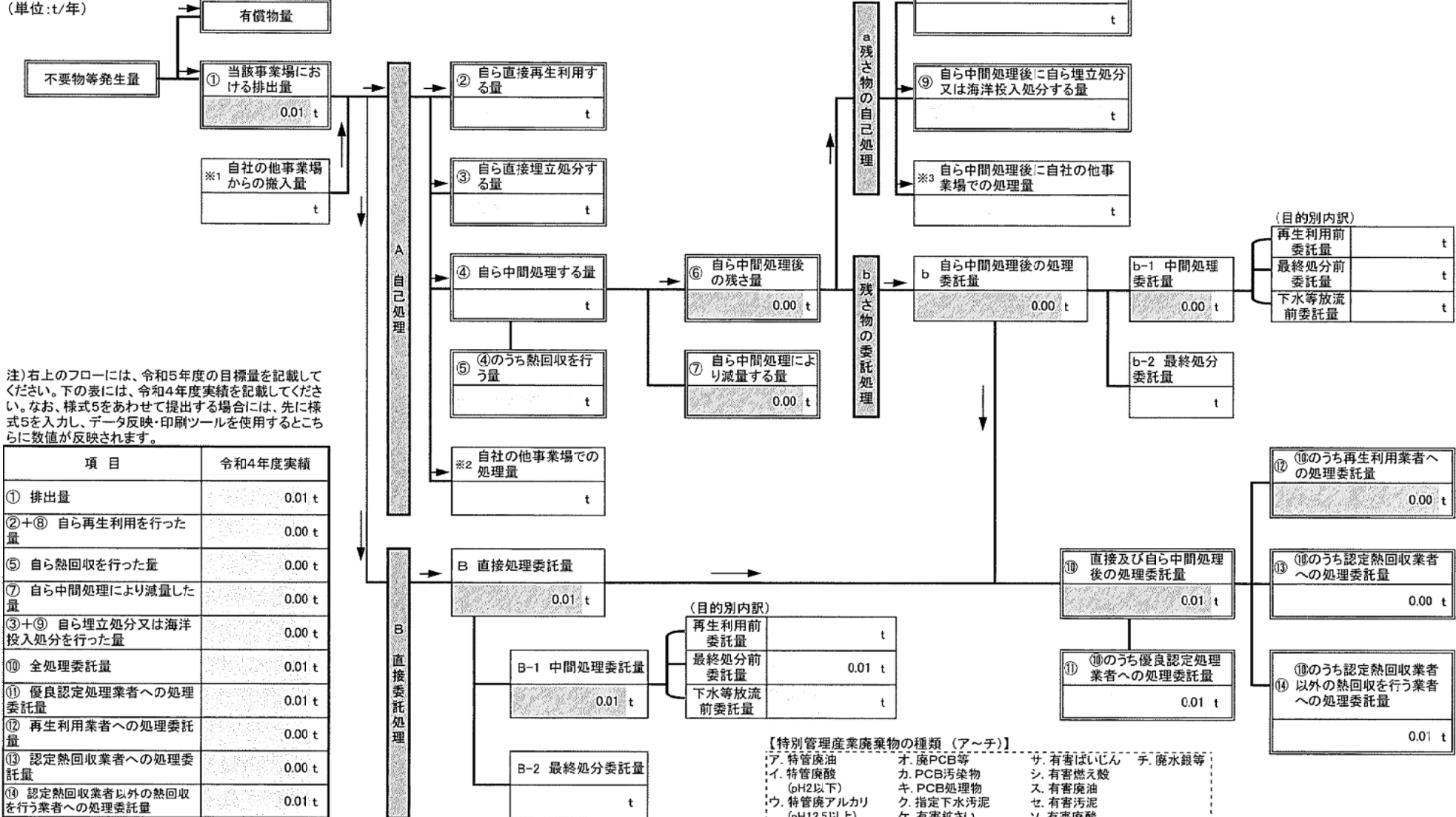
事業場名称：医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院

令和5年度発生する特別管理産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した特別管理産業廃棄物の種類	セ. 有害汚泥
----------------------	---------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式5をあわせて提出する場合には、先に様式5を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	0.01 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩ 全処理委託量	0.01 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.01 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.01 t

【特別管理産業廃棄物の種類 (ア～チ)】

- ア. 特管廃油
- イ. 特管廃酸 (pH2以下)
- ウ. 特管廃アルカリ (pH12.5以上)
- エ. 感染性廃棄物
- オ. 廃PCB等
- カ. PCB汚染物
- キ. PCB処理物
- ク. 指定下水汚泥
- ケ. 有害鉱さい
- コ. 廃石棉等
- サ. 有害ばいじん
- シ. 有害燃え殻
- ス. 有害廃油
- セ. 有害汚泥
- ソ. 有害廃酸
- タ. 有害廃アルカリ
- チ. 廃水銀等